

令和6年度事業報告

I 総則

公益社団法人東京ビルメンテナンス協会定款第4条（事業）に規定する各号（表側）と公益等区分（表頭）に従って、令和6年度に実施した事業を以下のとおり分類した。

（公益等区分と定款事業）

公益等 区分 定款 第4条	第1 建築物の環境 衛生の向上に関する 事業	第2 犯罪の防止・ 治安の維持、災害の 防止に関する事業	第3 建築設備機器 の事故の防止に関す る事業	第4 普及啓発・ 活用の事業	第5 収益等その他 の事業
	（公1）	（公2）	（公3）	（公4）	（共益・収益事業）
1 調査及び 研究の事業	1 実態調査研究	1 実態調査 2 見学会	1 調査研究 2 見学会 3 他地区協会情報 交換会		1 海外研修視察 2 要望活動
2 教育及び 訓練の事業	1 研修・講習会 2 参考書籍・研修 教科書の作成	1 講習会 2 参考書籍・研修 教科書の作成 3 法改正・関係資料 送付	1 研修・講習会 2 保全セミナー 3 参考書籍・講習会 資料の作成	1 労働安全研修・ 講習会	1 労務関係講習 2 労務参考図書作成 3 経営研究セミナー 4 法改正・関係資料 送付
3 育成の事業				1 相談事業 2 採用等支援事業 3 社会貢献事業 4 品質改善事業 5 労働安全衛生推進 事業	1 賃金・契約改定 状況周知 2 業界概括調査
4 普及啓発と活用の事業				1 広報誌発行 2 業界・協会PR 活動 3 協会ホームページ 充実 4 こども絵画 コンクール 5 ビルメンテナンス フェアTOKYOの 開催	1 各種広報
5 その他目的達成に必要な事業	1 関係行政機関等 連絡 2 法改正・関係資料 送付 3 専門委員派遣	1 関係行政機関等 連絡 2 専門委員派遣	1 専門委員派遣		1 文化スポーツ親睦 事業 2 防災対策 3 ビルメンテナンス 会館管理運営事業 4 広聴活動 5 新年賀詞交歓会 6 表彰事業 7 役員・委員の集い 8 福利厚生事業 9 名簿等作成 10 役員候補審査 事項 11 協会周年事業

Ⅱ 令和6年度に実施した事業報告

第1 建築物の環境衛生の向上に関する事業

【1 調査及び研究の事業】

1-1-1 実態調査研究の実施＜建築物衛生管理委員会＞

【令和6年度事業計画】

次の実態調査研究を実施する。

(1) 新たな床材のメンテナンスに関する調査

継続

進化する床材の清掃方法や管理状況を踏まえ、増加するノンワックス床材の特性等について、メーカーにヒアリングを行うとともに、品質が劣化してしまう誤ったメンテナンス方法などを調査し、報告書を作成する。

(2) 作業標示板用掲示物の作成

新規

清掃現場で使用している作業標示板について、使用状況に応じた適切な注意喚起を図るため、表示内容を変更できる掲示物を作成する。

次の調査研究を実施した。

(1) ノンワックス床材のメンテナンスについてメーカーや関連団体へアンケート調査を実施し、床材別に樹脂ワックスとの密着性試験を行った結果などについてまとめた報告書を800部作成した。

○調査時期：令和6年7月

○回答率：70%

○成果物：『ノンワックス床材のメンテナンスに関する調査（第2回） メーカー、関連団体へのアンケート結果から見る留意点』（A4判37ページ）

(2) 清掃現場での使用状況に応じて適切な注意喚起を図るため、表示内容を変更できる作業標示板用の掲示物を800部作成した。

【2 教育及び訓練の事業】

1-2-1 研修・講習会の実施＜建築物衛生管理委員会＞

【令和6年度事業計画】

清掃作業従事者の技能向上や人材育成及び新しい清掃技法や資機材紹介のため、次の講習会等を実施する。また、併せて講習会等で使用する資機材の整備等のほか、指導講師の育成等も実施する。

(1) 従事者研修

ア	清掃作業従事者研修	Aコース（認定職業訓練 1回12時間）	拡大	年7回
イ	清掃作業従事者研修	Bコース（1回7時間）		年2回
ウ	貯水槽清掃作業従事者研修			年1回
エ	建築物ねずみ等防除作業従事者研修			年1回

(2) 専門講習

年21回

(3) セミナー

年1回

(4) 研修資機材の整備

(5) 研修会講師の育成等

(1) 従事者研修及び(2) 専門講習

各種清掃技法の習得や清掃技術の向上のため、従事者研修や専門講習を実施した。

受講者数は前年度と比べ125名増加し、882名であった。

講習会の実施状況

区 分	年 度	計画 (回)	実施 (回)	受講者数(名)			受講会社数(社)		
				会員	一般	合計	会員	一般	合計
A コース	6年度	7	7	143	109	252	79	79	158
	5年度	6	6	87	103	190	54	64	118
	増 減	1	1	56	6	62	25	15	40
B コース	6年度	2	2	38	19	57	23	14	37
	5年度	2	2	28	26	54	20	13	33
	増 減	0	0	10	△7	3	3	1	4
貯水槽清掃作業 従事者研修	6年度	1	1	29	11	40	9	9	18
	5年度	1	1	22	12	34	12	9	21
	増 減	0	0	7	△1	6	△3	0	△3
建築物ねずみ等 防除作業従事者 研修	6年度	1	1	8	19	27	3	9	12
	5年度	1	1	7	5	12	3	5	8
	増 減	0	0	1	14	15	0	4	4
専門講習	6年度	21	21	347	159	506	184	125	309
	5年度	21	21	320	147	467	192	97	289
	増 減	0	0	27	12	39	△8	28	20

講習会全体の対前年度実績比較

年 度	計画(回)	実施(回)	受講者数(名)			受講会社数(社)		
			会員	一般	合計	会員	一般	合計
6年度	32	32	565	317	882	298	236	534
5年度	31	31	464	293	757	281	188	469
増 減	1	1	101	24	125	17	48	65

(3) セミナー

ノンワックス床材のメンテナンスについて会員企業にアンケート調査を行った結果や実際に管理をしている現場の紹介などについて、情報提供を行うセミナーを実施した。

○開催日：令和6年7月18日(木)

○テーマ：清掃現場におけるノンワックス床材管理のポイント

○講 師：調査研究小委員会 正田 浩三 氏

○参加数：151名

(4) 研修資機材の整備

各講習会で使用する消耗品を購入した。

(5) 研修会講師の育成等

ア 協会講師による外部講習会の受講支援

公益社団法人全国ビルメンテナンス協会で開催している清掃作業監督者講習、建築物内感染対策講習を協会講師が受講した。

イ 協会講師講習会の開催

協会講師を対象に、講習会における指導内容の水準調整や指導力向上のための講習会を実施した。

開催日	令和6年4月16日（火）	令和6年9月12日（木）
テーマ	清掃作業従事者研修Aコース実技	ビルクリーニング技能検定 1～3級実技
講師	教育研修小委員会 担当講師	
参加数	16名	16名

- ウ 協会講師専用ユニフォームの製作
協会講師専用ユニフォームを製作した。

1-2-2 参考書籍・研修教科書の作成

【令和6年度事業計画】

次のテキスト作成等を行う。

『ビル清掃の基本と実務 総合テキスト』を増刷する。＜建築物衛生管理委員会＞

- (1) 『ビル清掃の基本と実務 総合テキスト』を1,000部増刷した。＜建築物衛生管理委員会＞
 (2) 事業計画にはなかったが、『1から学ぶ清掃マニュアル』が年度途中で欠品したため、1,000部増刷した。＜障がい者等自立支援委員会＞
 (3) 事業計画にはなかったが、『リスクアセスメントの手順』が年度途中で欠品したため、200部増刷した。＜労務管理委員会＞

【5 その他目的達成に必要な事業】

1-5-1 関係行政機関・関係団体との連絡

＜建築物衛生管理委員会、労務管理委員会、障がい者等自立支援委員会＞

【令和6年度事業計画】

関係諸法令の運用の解説等、講習会を充実させるため、東京都、一般社団法人東京ガラス外装クリーニング協会、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構等と連携を図り、情報交換・講師依頼等を進める。

＜建築物衛生管理委員会＞

関係諸法令の教育のため、建築物ねずみ等防除作業従事者研修、清掃作業従事者研修指導者講習、貯水槽清掃作業従事者研修について東京都から講師を招き、法改正など行政の最新情報の提供を実施した。

＜労務管理委員会＞

ガラス清掃における災害事例や安全対策について、一般社団法人東京ガラス外装クリーニング協会と労務管理委員会との情報交換会を実施した。

○開催日：令和7年3月14日（金）

○参加数：9名

<障がい者等自立支援委員会>

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構東京支部が主催する「第23回東京障害者技能競技大会」に協賛し、実施に協力した。

○開催日：令和7年2月15日（土）

○会 場：東京障害者職業能力開発校

○出場数：17名

1-5-2 法改正及び関係資料の送付<建築物衛生管理委員会>

【令和6年度事業計画】

法改正及び建管業務に関連した資料を会員に送付し、周知する。

建築物衛生業務に関連した情報を会員に周知した。

1-5-3 専門委員の派遣<建築物衛生管理委員会>

【令和6年度事業計画】

関係団体等に専門委員を派遣し、業務の遂行に協力する。

公益財団法人東京しごと財団主催の「オフィスビルクリーニングスタッフ」講習に、延べ14名の講師を派遣した。

第2 犯罪の防止・治安の維持、災害の防止に関する事業

【1 調査及び研究の事業】

2-1-1 実態調査の実施＜警備防災委員会＞

【令和6年度事業計画】

警備・防災業務において活用するため、業界従事者の労働環境等についてデータを収集し、「警備業務に関する実態調査」を実施する。（2カ年目） 継続

会員会社を対象に各社の円滑な警備業務運営の参考データとするため、最新の警備情報の伝播率や受託状況について実態調査を実施した。

○調査期間：令和6年5月～7月

○回答率：50.7%

○成果物：『警備業務に関する実態調査報告書』（A4判32ページ）

2-1-2 見学会の実施＜警備防災委員会＞

【令和6年度事業計画】

新しい知識を習得するために、最新の警備・防災施設及び設備機器等の見学会を実施する。

最新の警備ロボットツールの知識や次世代の警備技術を体感するため、開発企業の見学会を実施した。

○開催日：令和6年10月10日（木）

○見学先：大成株式会社東京本社

○参加数：11名

【2 教育及び訓練の事業】

2-2-1 講習会の実施＜警備防災委員会＞

【令和6年度事業計画】

警備員の知識・能力向上のため、次の講習会等を実施する。

法令改正に伴う教育時間の減少や各社の社内教育化など受講者の継続的な減少に対応するため、各講習会の開催回数を適正化する。

その他、警備・防災業務に関する情報を周知するため、警視庁や東京消防庁、専門団体等から講師を招き、会員ニーズや業界動向を踏まえたテーマでセミナーを実施する。

併せて講習会等において必要となる資機材の整備等のほか、指導講師の育成等も実施する。

- | | | |
|---|--|------|
| (1) 新任警備員教育（認定職業訓練 1回21時間） | 縮小 | 年18回 |
| (2) 現任警備員基本教育講習（1回4時間） | 縮小 | 年15回 |
| (3) 現任警備員業務別教育（1号）講習（1回6時間） | 縮小 | 年15回 |
| (4) 現任警備員業務別教育（2号）講習（1回6時間） | 縮小 | 年2回 |
| (5) 専門講習 縮小 | | 年3回 |
| (6) 警備防災関連セミナー | | |
| (7) 研修資機材の整備 | | |
| (8) 研修会講師の育成等 | | |

(1) から (5) の教育及び専門講習

警備員を対象に、法定教育である新任警備員教育、現任警備員教育や専門講習を実施した。

受講者数は前年と比べ8名増加し、2,373名であった。

講習会の実施状況

区 分	年 度	計画 (回)	実施 (回)	受講者数（名）			受講会社数（社）		
				会員	一般	合計	会員	一般	合計
新任警備員 教育	6年度	18	18	386	59	445	246	41	287
	5年度	20	20	352	72	424	237	55	292
	増 減	△2	△2	34	△13	21	9	△14	△5
現任警備員 基本教育	6年度	15	15	774	88	862	327	49	376
	5年度	18	17	761	97	858	319	47	366
	増 減	△3	△2	13	△9	4	8	2	10
現任警備員 教育 (1号)	6年度	15	15	892	120	1,012	342	63	405
	5年度	18	17	903	101	1,004	363	46	409
	増 減	△3	△2	△11	19	8	△21	17	△4
現任警備員 教育 (2号)	6年度	2	2	14	1	15	4	1	5
	5年度	4	4	28	3	31	11	2	13
	増 減	△2	△2	△14	△2	△16	△7	△1	△8
専門講習	6年度	3	3	30	9	39	18	7	25
	5年度	6	6	43	5	48	23	5	28
	増 減	△3	△3	△13	4	△9	△5	2	△3

講習会全体の対前年度実績比較

年 度	計画(回)	実施(回)	受講者数（名）			受講会社数（社）		
			会員	一般	合計	会員	一般	合計
6年度	53	53	2,096	277	2,373	937	161	1,098
5年度	66	64	2,087	278	2,365	953	155	1,108
増 減	△13	△11	9	△1	8	△16	6	△10

(6) 警備防災関連セミナー

最新の警備・防災業界の知識を得るため、救命訓練や警視庁による立入、人材戦略などをテーマに、次のセミナーを実施した。

ア 立入の現状と警備業の課題セミナー

○開催日：令和6年4月3日（水）

○講 師：一般社団法人全国警備業協会 小澤 祥一郎 氏

警視庁 大割 高志 氏

○参加数：59名

イ 上級救命講習

○開催日：令和6年5月16日（木）

○講 師：公益財団法人東京防災救急協会 担当講師

○参加数：25名

ウ 警備業界向け人材戦略セミナー

○開催日：令和6年11月25日（月）

○講師：ANAスカイビルサービス株式会社 石田 満 氏

日本管財株式会社 砂山 尊士 氏

株式会社富士管理 出原 大寛 氏

安西法律事務所 岩本 充史 氏

○参加数：57名

(7) 研修資機材の整備

講習会で使用する消防機器などの消耗品を購入した。

(8) 研修会講師の育成等

講習会で使用する資料作成のために必要な書籍を購入し、講師の知識向上を支援した。

2-2-2 参考書籍・研修教科書の作成＜警備防災委員会＞

【令和6年度事業計画】

今年度は計画しない。

今年度は作成しなかった。

2-2-3 法改正及び関係資料の送付＜警備防災委員会＞

【令和6年度事業計画】

法改正及び警備業務に関連した資料を会員に送付し、周知する。

警備業務に関連した情報を会員に周知した。

【5 その他目的達成に必要な事業】

2-5-1 関係行政機関・関連団体との連絡協調＜警備防災委員会＞

【令和6年度事業計画】

警備・防災業務の適正な推進を図るため、警視庁、東京消防庁等の行政機関並びに一般社団法人東京都警備業協会及び公益財団法人東京防災救急協会等の関連団体と緊密な連絡を取り、情報交換を行う。

「上級救命講習」における救急法指導について、公益財団法人東京防災救急協会から講師派遣を受けたほか、警備業法改正後の立入検査の指導を受けるために、警視庁から講師を招きセミナーを開催した。

2-5-2 専門委員の派遣＜警備防災委員会＞

【令和6年度事業計画】

公益財団法人東京防災救急協会に評議員及び委員を派遣し、関係業務の遂行に協力する。

公益財団法人東京防災救急協会に評議員、委員を派遣し、防火防災関連の最新情報を得るとともに、関係業務の遂行に協力した。

第3 建築設備機器の事故の防止に関する事業

【1 調査及び研究の事業】

3-1-1 調査研究の実施＜建築物施設保全委員会＞

【令和6年度事業計画】

次の調査研究を実施する。

(1) 省エネの取り組み事例の調査研究

新規

エネルギーの効率化や削減をはかる際に活用できるようにメーカーや業界各社の省エネへの取り組み事例について調査し、報告書を作成する。

(2) 管理物件の設備修繕時期の調査研究

新規

給排水管、電気設備等の修繕時期の特定に活用できるように検査や診断する技術について調査し、報告書を作成する。

次の調査研究を実施した。

(1) 省エネの法改正や改善方法など、最近の動向について調査を実施し、報告書を700部作成した。

○成果物：『省エネを取り巻く最近の動向と推進手法の事例に関する調査報告書』（A4判32ページ）

(2) 管理物件の設備修繕時期についての調査の一環として、診断方法や診断事例、耐用年数についてまとめた報告書を700部作成した。

○成果物：『管理物件の設備修繕に関する診断方法等の調査報告書』（A4判30ページ）

3-1-2 見学会の実施＜建築物施設保全委員会＞

【令和6年度事業計画】

設備管理技術向上のため、新しいビルや大型施設等の見学会を実施する。

電気の安定供給などの設備員の知識向上のため、都内有数の大規模地下変電所の見学会を実施した。

○開催日：令和6年10月29日（火）

○見学先：高野山東京別院地下 高輪変電所

○参加数：20名

3-1-3 他地区ビルメンテナンス協会との情報交換会の実施＜建築物施設保全委員会＞

【令和6年度事業計画】

設備管理の課題を相互に出し合い、解決策を検討するために、一般社団法人大阪ビルメンテナンス協会との情報交換会を実施する。

一般社団法人大阪ビルメンテナンス協会設備保全部会と設備管理に関する情報交換会を開催し、活動報告や講演等を実施した。

○開催日：令和6年10月9日（水）

○会場：竹中セントラルビル サウス

○講演：「既存ビルに関するスマート化」

講師 株式会社竹中工務店 中川 浩明 氏

○参加数：東京協会17名、大阪協会13名

【2 教育及び訓練の事業】

3-2-1 研修・講習会の実施＜建築物施設保全委員会＞

【令和6年度事業計画】

設備員の技能向上、人材育成を図るために、次の講習会を実施する。

また、円滑な講習会運営のため、研修動画の作成、講習会等において必要となる資機材の整備等のほか、指導講師の育成等も実施する。

- | | |
|---|------|
| (1) 設備管理の基礎 新人教育（認定職業訓練 1回5日間） | 年2回 |
| (2) 法定講習・電気取扱者安全衛生特別教育 | 年5回 |
| (3) 専門講習 拡大 | 年41回 |
| (4) 研修資機材の整備 | |
| (5) 研修会講師の育成等 | |

(1) から (3) の講習会等

設備員を対象に、設備管理（電気・空調・給排水等）に関する必要な知識・技術のほか関係法令を指導教育するための講習会を実施した。

受講者数は前年度と比べ380名増加し、1,815名であった。

講習会の実施状況

区 分	年度	計画 (回)	実施 (回)	受講者数（名）			受講会社数（社）		
				会員	一般	合計	会員	一般	合計
設備管理の基礎（新人教育）	6年度	2	2	64	26	90	29	13	42
	5年度	2	2	54	18	72	32	11	43
	増 減	0	0	10	8	18	△3	2	△1
高圧・特別高圧電気取扱者 安全衛生特別教育	6年度	3	3	64	8	72	35	3	38
	5年度	3	3	52	18	70	29	7	36
	増 減	0	0	12	△10	2	6	△4	2
低圧電気取扱者 安全衛生特別教育	6年度	2	2	69	2	71	34	1	35
	5年度	2	2	46	7	53	21	6	27
	増 減	0	0	23	△5	18	13	△5	8
専門講習	6年度	41	42	1,225	357	1,582	658	219	877
	5年度	34	34	1,054	186	1,240	576	145	721
	増 減	7	8	171	171	342	82	74	156

講習会全体の対前年度実績比較

年 度	計画 (回)	実施 (回)	受講者数（名）			受講会社数（社）		
			会員	一般	合計	会員	一般	合計
6年度	48	49	1,422	393	1,815	756	236	992
5年度	41	41	1,206	229	1,435	658	169	827
増 減	7	8	216	164	380	98	67	165

(4) 研修資機材の整備

ア 訓練用消火器やグラウンドパッキンなど消耗品を購入した。

イ 実技講習会の紹介のため、動画「給水設備の実技研修」を作成した。

(5) 研修会講師の育成等

講習会で必要な書籍を購入し、講師の知識向上を支援した。

3-2-2 保全セミナーの開催＜建築物施設保全委員会＞

【令和6年度事業計画】

新しい知識をビル設備管理業務に活かすため、セミナーを実施する。

年2回

(1) 省エネ初心者や初心者に教える方を対象に、省エネ診断や東京都の助成金等を学ぶセミナーを実施した。

○開催日：令和6年11月28日（木）

○テーマ：省エネルギー診断徹底解説

○講師：東京都地球温暖化防止活動推進センター 池田 博義 氏

○参加数：25名

(2) 設備の劣化箇所や劣化の進行具合を調査し、適切な修繕を実施するための診断方法セミナーを実施した。

○開催日：令和7年3月19日（水）

○テーマ：管理物件の設備修繕に関する診断方法

○講師：株式会社ジャスト 関口 広志 氏

東京電設サービス株式会社 佃 信明 氏

建築物施設保全委員会 品質向上専門委員会 佐藤 均 氏

○参加数：48名

3-2-3 参考書籍・講習会資料の作成＜建築物施設保全委員会＞

【令和6年度事業計画】

次のテキストを作成する。

(1) 『設備管理責任者のためのQ&A』の改訂（2か年目）

継続

(2) 『ビル設備管理テキスト（初級編）』の改訂（3か年で実施、2か年目）

継続

(3) 『ビル設備管理テキスト（中級編）』の増刷

(1) 『設備管理責任者のためのQ&A』の内容を見直し、1,000部作成した。

(2) 『ビル設備管理テキスト（初級編）』の内容を見直し、改訂原稿を作成した。

(3) 『ビル設備管理テキスト（中級編）』を900部増刷した。

(4) 事業計画にはなかったが、『設備管理用語集』が年度途中で欠品したため、1,000部増刷した。

【5 その他目的達成に必要な事業】

3-5-1 専門委員の派遣＜建築物施設保全委員会＞

【令和6年度事業計画】

関連団体に専門委員を派遣し、業務の遂行に協力する。

関東地区電気使用合理化委員会に、引き続き建築物施設保全委員会委員長を派遣した。

第4 普及啓発・活用の事業

【2 教育及び訓練の事業】

4-2-1 労働安全研修・講習会の実施＜労務管理委員会＞

【令和6年度事業計画】

ビルメンテナンス業の労働安全衛生向上のために、各種講習会を実施する。

(1) 危険予知訓練（K Y T）講習	縮小	年 3 回
(2) リスクアセスメント講習	縮小	年 2 回
(3) 安全管理者選任時講習		年 1 回
(4) 衛生管理者試験対策講習		年 1 回
(5) 労働安全衛生関係講習会・セミナー		年 2 回

(1) 危険予知訓練（K Y T）講習

現場従事者の危険感受性を向上させ、ヒューマンエラーの防止等に大きな効果がある危険予知訓練（K Y T）の講習を実施した。

危険予知訓練（K Y T）講習の実施状況

年 度	計画 (回)	実施 (回)	受講者数（名）			受講会社数（社）			講師
			会員	一般	合計	会員	一般	合計	
6年度	3	3	53	2	55	31	2	33	中央労働災害 防止協会講師
5年度	4	4	86	0	86	41	0	41	同上
増 減	△1	△1	△33	2	△31	△10	2	△8	—

(2) リスクアセスメント講習

労働安全衛生法により事業者は作業現場における危険性や有害性の調査（リスクアセスメント）が求められており、特に化学物質に関するリスクアセスメントは義務とされているため、具体的な手法や技術の習得を目的とした講習を実施した。

リスクアセスメント講習の実施状況

年 度	計画 (回)	実施 (回)	受講者数（名）			受講会社数（社）			講師
			会員	一般	合計	会員	一般	合計	
6年度	2	2	45	3	48	30	3	33	AT労働 コンサルタント 高橋 明彦 氏
5年度	3	3	55	1	56	30	1	31	同上
増 減	△1	△1	△10	2	△8	0	2	2	—

(3) 安全管理者選任時講習

常時50人以上の労働者を使用する事業場では安全管理者の選任が必須であるため、業界の資格者拡充と各社の教育の補助を目的とした講習を実施した。

○開催日：令和6年10月23日（水）、24日（木）（2日間講習）

○講 師：労務管理委員会 森井 博子 氏（協会理事）、島田 良雄 氏、林 幸一 氏

○参加数：4名

(4) 衛生管理者試験対策講習

常時50人以上の労働者を使用する事業場では衛生管理者の選任が必須であるため、業界の資格者拡充と各社の教育補助を目的とした講習を実施した。

○開催日：令和6年8月1日（木）、2日（金）（2日間講習）

○講師：一般社団法人こころーど 吉藤 正隆 氏

○参加数：6名

(5) 労働安全衛生関係講習会・セミナー

労働安全衛生水準の一層の向上を図り、職場における安全の確保と労働災害撲滅のため、法改正への取り組み方や指導方法などの情報提供を行うセミナーを実施した。

ア ロープ高所作業のビルメン事業者向け安全対策セミナー

○開催日：令和6年7月19日（金）

○講師：労災収支改善小委員会 富井 淳司 氏、林 幸一 氏

○参加数：75名

イ 現場の転倒リスク撃退セミナー

○開催日：令和7年2月26日（水）

○講師：（講 演）公益財団法人大原記念労働科学研究所 永田 久雄 氏

（事例発表）株式会社小田急ビルサービス、株式会社JR東日本環境アクセス

○参加数：80名（49社）

【3 育成の事業】

4-3-1 相談事業の実施＜広報委員会＞

【令和6年度事業計画】

ビルメンメンテナンス業務に関連した経営上の多様な問題解決に資するため、労務管理、経営、法律、品質改善活動等の相談を受け付け、専門家によるアドバイス等を行う。

次の相談内容を実施した。

○相談内容：品質管理関係、設備保全関係、清掃関係等

○相談件数：5件

4-3-2 採用等支援事業の実施＜広報委員会＞

【令和6年度事業計画】

ビルメンメンテナンス業界の喫緊の課題である人材確保と育成・定着支援、雇用環境整備支援として、次の事業を実施する。

(1) 各種セミナーの実施

(2) 業界特化型求人サイトの運営

(1) 各種セミナーの実施

○開催日：令和6年11月15日（金）

○テーマ：ビルメンメンテナンス企業向け 人手不足対策&採用支援セミナー

○講師：株式会社アイデム

岸川 宏 氏、鈴木 佑輔 氏、田辺 裕治 氏、福士 健介 氏

○参加数：49名（39社）

(2) 業界特化型求人サイトの運営

会員支援を強化するため、賛助会員の株式会社アイデムと連携して求人サイト「東京ビルメンお仕事さがし」を運用し、Indeed等の求人検索エンジンに表示されるようにしている。

○登録社数：178社（165社） ※（ ）内は令和5年度実績

○求人掲載数：343件（394件）

○年間応募数：1,097件（1,501件）

4-3-3 社会貢献事業＜障がい者等自立支援委員会＞

【令和6年度事業計画】

次の事業を実施する。

＜障がい者就労支援事業＞

(1) 障がい児（者）に対する自立支援事業

ビルクリーニング技術を通して生徒・児童の自立を支援するため、都内各特別支援学校を訪問し、児童、生徒に対する指導研修等を実施する。 縮小 年32回

(2) 研修・講習会の実施

障がい者の清掃技能及び指導者の指導力向上のため、次の研修等を実施する。

また、併せて講習会等で使用する資機材の整備等のほか、指導講師の育成等も実施する。

ア 障がい者清掃作業指導員コース（認定職業訓練 1回12時間）

イ よくわかる清掃講習 縮小 年3回

ウ 研修資機材の整備

エ 研修会講師の育成等

(3) セミナーの開催

障がい者雇用促進のためのセミナー等を実施する。 拡大 年6回

＜障がい者就労支援派遣事業＞

東京都教育庁主催の知的障害特別支援学校生徒を対象とした清掃技能検定について東京都からの依頼を受け、清掃技能検定・教員研修等に委員を派遣する。 縮小 年15回

＜障がい者就労支援事業＞

(1) 障がい児（者）に対する自立支援事業

都立知的・聴覚障害特別支援学校高等部生徒を対象とした自立と就労支援、小・中学部生徒を対象とした家庭でできる清掃の基礎指導等のため、特別支援学校に講師を派遣し、各指導を計27回、延べ507名に実施した。

講師派遣の実施状況

年 度	計画 (回)	実施 (回)	派遣回数（回）		
			清掃検定 対策指導	清掃親子教室	校内日常清掃
6年度	32	27	8	12	7
5年度	60	40	20	17	3
増 減	△28	△13	△12	△5	4

(2) 研修・講習会の実施

ア 障がい者清掃作業指導員研修（障がい者清掃作業指導員コース）

障がい者を雇用している又は雇用を予定している企業の清掃責任者等の養成のため、障がい者従業員への指導方法等の研修を実施した。

○開催日：令和6年11月12日（火）、13日（水）（2日間講習）

○参加数：24名

イ 障がい者清掃作業従事者研修

ビルメンテナンス業界で働く障がい者を対象に、スキルアップとモチベーションの維持向上のため、基礎的な清掃技術の研修を実施した。

講習会の実施状況

講習名	よくわかる 床・ポリッシャー清掃講習	よくわかる ガラス・トイレ清掃講習	よくわかる 総合清掃講習 (床・ガラス・トイレ)
開催日	令和6年6月25日（火）	令和6年8月26日（月）	令和6年11月29日（金）
参加数	16名	21名	17名

ウ 研修資機材の整備

指導の充実を図るため、講習会等に使用する消耗品を購入した。

エ 研修会講師の育成等

障がい者教育の理解と研鑽のために東京都教育庁と講師との勉強会を実施した。

(3) セミナーの開催

ア 障がい者雇用の現場見学会

特別支援学校保護者・生徒を対象に、実際の清掃現場を知ってもらうため、見学会を実施した。

○開催日：令和6年8月29日（木）

○見学先：株式会社シンフォニア東武 スカイツリータウン事業所

○参加数：20名（保護者等11名、生徒9名／6校）

イ 障がい者就労支援セミナー

業界における障がい者雇用促進のため、実際に働く障がい者を交えたセミナーを開催した。

○開催日：令和6年10月4日（金）

○テーマ：障がい者雇用の始め方・課題解決法

○講 演：日本空港テクノ株式会社 歌田 めぐみ 氏、左伴 晴斗 氏

第一生命チャレンジド株式会社 坂口 正二郎 氏、角田 怜 氏、齊藤 朋実 氏

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構

中央障害者雇用情報センター 忠津 佳明 氏

○参加数：37名

ウ ビルクリーニングお仕事紹介（キャラバン隊）

障がい者雇用促進のため、学校の児童とその保護者を対象としたビルクリーニングの仕事を紹介するPRを下表のとおり実施した。

	第1回	第2回
開催日	令和6年7月3日（水）	令和6年7月20日（土）
会場（学校）	江戸川区立小松川中学校	都立中野特別支援学校

＜障がい者就労支援受託事業等＞

(1) 東京都教育庁主催の知的障害特別支援学校生徒を対象とした清掃技能検定への協力

東京都教育庁主催の特別支援学校教員や障害者学級教員を対象とした清掃研修と、知的障害特別支援学校生徒を対象とした清掃技能検定へ審査員を12回派遣した。

4-3-4 品質改善事業の実施＜経営研究委員会＞

【令和6年度事業計画】

ビルメンテナンス業務における品質管理の徹底と品質改善活動の意欲向上を図り、ビルメンテナンス業の発展を促進するために、次の事業を実施する。

- (1) 品質管理に関する各種講習会
- (2) 品質改善フォーラム（勉強会）
- (3) その他普及啓発活動

(1) 品質管理に関する各種講習会

ア QC（品質管理）初級講習

ビルメンテナンス業界における品質管理の初学者を対象として実施した。

○開催日：令和6年5月20日（月）

○講 師：坂技術士事務所 坂 康夫 氏

○参加数：37名

イ QC（品質管理）中級講習（全2回完結）

職場において品質管理手法を普及、指導する方を対象に実施した。

○開催日：令和6年6月19日（水）、令和6年7月22日（月）

○講 師：坂技術士事務所 坂 康夫 氏

○参加数：20名

ウ QC（品質管理）上級講習（全2回完結）

ビルメンテナンス業における現場の問題点として、主に「トラブル」、「クレーム」、「労働災害」の3点が挙げられており、これらの諸問題の再発を防止するため、品質管理の手法を用いた問題解決手順を学ぶ講習会を実施した。

○開催日：令和6年9月6日（金）、令和6年10月2日（水）

○講 師：坂技術士事務所 坂 康夫 氏

○参加数：20名

エ QC（品質管理）SLA/KPI講習

性能発注方式での品質管理に対応するための具体的指標であるSLA/KPIを通してのマネジメント方法の講習会を実施した。

○開催日：令和6年11月11日（月）

○講 師：坂技術士事務所 坂 康夫 氏

○参加数：19名

(2) 品質改善勉強会の開催

会員会社が抱える品質管理に関する諸問題について、専門家を交えて解決方法を検討する勉強会を開催した。

○開催日：下表のとおり

第1回	令和6年4月5日（金）
第2回	令和6年5月13日（月）
第3回	令和6年6月10日（月）
第4回	令和6年7月3日（水）

○参加数：3社

(3) その他普及啓発活動

会員会社が企画する品質管理に関する社内研修等に、ビルメンテナンス業の品質管理に詳しい有識者を派遣しており、1社の要請に応じて派遣した。

4-3-5 労働安全衛生の推進事業の実施＜労務管理委員会＞

【令和6年度事業計画】

労働安全衛生意識の向上、関係情報の提供等を図るために、次の事業を実施する。

- (1) 労働安全衛生大会の開催
- (2) 労働災害・無災害企業の募集及び表彰
- (3) 労働安全衛生標語の募集及び表彰
- (4) ヒヤリ・ハット活動報告の募集及び表彰
- (5) 労働安全講師の派遣 縮小

年8回

(1) 労働安全衛生大会の開催

ビルメンテナンス業の労働安全衛生の向上・啓発のため、東京労働局、中央労働災害防止協会から来賓を招き、業界の内外に「労働災害の撲滅」に取り組む宣言の場として、大会を開催した。

○開催日：令和6年10月11日（金）

○来 賓：東京労働局 労働基準部 安全課長 伊藤 聖 氏
中央労働災害防止協会 理事長 竹越 徹 氏

○講 演：東京労働局 地方産業安全専門官 照井 健一 氏
「ビルメンテナンス業における転倒災害防止の徹底について」
株式会社アムテック 矢部 要 氏
「ビルメンテナンス業における化学物質管理のポイント」

○参加数：101名

(2) 労働災害・無災害企業の表彰

労働安全意識の高揚を目的として、無災害記録を達成した会員について、労働安全衛生大会において表彰した。

- 7年間無災害3社 技建開発株式会社、サンブリヂビルテクノ株式会社、東京コニックス株式会社
- 5年間無災害2社 朝日管理株式会社、トーシンファシリティーズ株式会社
- 3年間無災害1社 株式会社三宝工業

(3) 労働安全衛生標語の募集及び入選者の表彰

労働安全衛生（通勤災害、健康保持増進関連を含む）に関する標語の募集を行い、選考会にて優秀作品を選出し、入選作者を労働安全衛生大会において表彰した。

- 金賞：須藤 徹也 氏（日本管財株式会社）
- 銀賞：瀬尾 奈々 氏（株式会社菱サ・ビルウェア）
水渡 真 氏（株式会社ジャレック）
- 銅賞：五十嵐徳也 氏（株式会社関東コーワ）
竹谷 光平 氏（横河東亜工業株式会社）
新国 史章 氏（東京ガスファシリティサービス株式会社）

(4) 災害事例・ヒヤリ・ハット報告に伴う改善事例の表彰

入選作の9作品を労働安全衛生大会において表彰した。

(5) 労働安全講師の派遣

会員サービスの一環として、社内の安全衛生委員会、安全大会等に労務管理委員会委員を講師として派遣しており、4社の要請に応じて派遣した。

【4 普及啓発と活用の事業】

4-4-1 広報誌の発行＜広報委員会＞

【令和6年度事業計画】

ビルメンテナンスに関連した情報発信のために、次の情報を掲載した広報誌『ネットワーク東京』を発行する。

- (1) 清掃・警備・設備管理等に関する技術・業務・法令等の情報
- (2) 各種セミナー、社会貢献活動等協会事業に関する情報
- (3) ビルメンテナンスの経営・労務・安全等に関する情報
- (4) 総会・理事会・各委員会活動に関する情報等

年6回（4、6、8、10、1、3月）発行した。各号については、下表のとおり特集記事を掲載した。その他、理事会開催の翌月には理事会報告を掲載した。

各号の特集記事

	特集1	特集2
4・5月号	「警備業のDX変革と未来の戦略導入セミナー」から	進む「スマートビル化」の事例を学ぶ
6・7月号	ビルメンテナンスフェアTOKYO2024直前特集	「厳格化した消防の査察と建物管理セミナー」から
8・9月号	第14回 定時総会開催報告	
10・11月号	ビルメンテナンスフェアTOKYO2024実施報告	
1・2月号	令和6年度 労働安全衛生大会開催	
3月号	警備業界向け人材戦略セミナー	ビルメンテナンス企業向け 人手不足対策&採用支援セミナー

4-4-2 社会への業界・協会PR活動の実施＜広報委員会＞

【令和6年度事業計画】

業界・協会活動を広く社会にPRする活動を実施する。また、マスコミ対応や情報提供等を実施する。

協会が運営するビルメンテナンス業に特化した求人サイト「東京ビルメンお仕事さがし」のWeb広告による宣伝を実施した。

4-4-3 協会ホームページの充実等＜広報委員会＞

【令和6年度事業計画】

ビルメンテナンスに関する情報を広く社会にPRするため、協会ホームページの更新、メールマガジンの配信を実施する。

メールマガジンの配信回数を年24回（5年度は年18回）に増やしたほか、ビルメンテナンスに関する最新情報等を協会ホームページで随時配信した。

4-4-4 こども絵画コンクールの実施＜広報委員会＞

【令和6年度事業計画】

公益社団法人全国ビルメンテナンス協会主催のビルメンテナンスこども絵画コンクールに合わせ、東京地区の応募作品から優秀作品を選び顕彰する。

東京地区からの応募作品について次のとおり審査し、優秀作品を選出した。

- (1) 東京地区応募作品数：517点
- (2) 審査：下表のとおり

	実施日	審査員
一次審査	令和6年10月6日（日）	都内公立小学校美術教諭4名
最終審査	令和6年10月10日（木）	広報委員会役員・委員5名

- (3) 審査結果：6点の優秀作品を選出、受賞者には表彰状と副賞を送付

4-4-5 ビルメンテナンスフェアTOKYOの開催＜ビルメンテナンスフェア実行委員会＞

【令和6年度事業計画】

ビルメンテナンス業界の社会へのPRのため、隔年でビルメンテナンスフェアを開催している。当年度はビルメンテナンスフェアTOKYO2024として、東京都立産業貿易センター浜松町館において開催する。

隔年

広くビルメンテナンス業界の社会へのPRを行うため、ビルメンテナンスフェアTOKYO2024を実施した。

- 開催日：令和6年7月18日（木）～19日（金）
- 会場：東京都立産業貿易センター浜松町館
- 来場者：約3,000名
- 出展社：29社
- テーマ：新常態時代を切り拓く、イノベーションとの出会いがここにある。
- 主な催事：
 - ア オープニングセレモニー（テープカット）
 - イ 講演会・セミナー：849名が参加

内訳は次ページのとおり

セミナー詳細

講 師	テーマ・内容	来場者数
建築物衛生管理委員会 正田 浩三 氏	清掃現場におけるノンワックス床材管理のポイント	151名
株式会社船井総合研究所 手塚 颯 氏	超人手不足時代を勝ち抜く！ ビルメンテナンス業界向け『令和最新版』 人材戦略セミナー	138名
坂技術士事務所 技術士 坂 康夫 氏	品質管理を学ぶ意義がわかった！ 「さぁー“改善活動”をやろう」	167名
労務管理委員会 富井 淳司 氏、林 幸一 氏	ロープ高所作業のビルメン事業者向け安全対策	75名
弁護士法人 Global HR Strategy代表 弁護士 杉田 昌平 氏	変革を迎える外国人雇用制度と ビルクリーニング業界での対応	120名
一般財団法人 建築物管理訓練センター 井上 雄二 氏	外国人材が活躍するために ～人材不足と外国人材雇用・就労における提案～	90名
シーバイエス株式会社 菅沼 剛 氏	新たな化学物質規制と労働安全衛生法の改正	108名
計		849名

第5 収益等その他の事業＜共益事業・収益事業＞

【1 調査及び研究の事業】

5-1-1 海外研修視察の実施＜総務委員会＞

【令和6年度事業計画】

欧州・北米等におけるビルメンテナンス業の実態視察を目的として参加を募り、海外研修視察を実施する。隔年事業であり、今年度は計画しない。

隔年

令和7年度の開催に向けて、渡航先等についての情報収集を行った。

5-1-2 要望活動の実施＜経営研究委員会＞

【令和6年度事業計画】

建築物の適切な維持管理と健全なビルメンテナンス業の育成を図る観点から、東京都等に対して要望活動を実施する。

東京都に対し、次のとおり要望活動を行った。

(1) 東京都財務局との意見交換会の実施

東京都へ要望書を提出するにあたり、契約担当部署と以下の通り意見交換を行った。

○実施日：令和6年7月22日（月）、令和7年1月29日（水）

○参加者：東京都財務局経理部契約調整担当課長 他

(2) 東京都知事への要望書の提出

各種団体からの東京都予算に対するヒアリングに参加し、小池都知事に要望書を手交した。

○参加日：令和6年12月19日（木）

○要望項目：ア 十分な予算の措置及び契約期間途中での契約金額変更等について

イ 総合評価制度の拡充について

ウ 契約内容の履行確保と入札参加資格の審査について

エ 障害者雇用の促進について

オ 東京都社会的責任調達指針について

カ 労働災害対策について

要望の回答は、令和7年4月に都議会会派を通じて届いたが、ゼロ都債の活用による入札時期の前倒しの実施や障がい者雇用モデル入札事業での大型案件の公表等、要望事項への対応は着実に前進している。

【2 教育及び訓練の事業】

5-2-1 労務関係講習の実施＜労務管理委員会＞

【令和6年度事業計画】

ビルメンテナンス業の労務管理の向上、各種労働問題の解決のため、講習会、セミナー、意見交換会等を実施する。

年2回

労務管理技術の向上のために、最新の法改正や雇用情勢に関するセミナーを実施した。

(1) ビルメンテナンス業とフリーランス保護新法

○開催日：令和6年11月7日（木）※オンライン配信

○講師：森井労働法務事務所 森井 博子 氏（特定社会保険労務士、協会理事）

○参加数：13名

(2) 人事・労務コンプライアンスと対応のポイントセミナー

○開催日：令和7年3月7日（金）

○講 師：東京労働局 労働基準部 監督課 稲田 俊介 氏

東京労働局 雇用環境・均等部 指導課 小野美 昇 氏

○参加数：60名

5-2-2 労務参考図書の作成＜労務管理委員会＞

【令和6年度事業計画】

業界の共通課題や労務管理業務に関連したハンドブック・リーフレット等を作成する。

(1) 有期契約労働者の無期転換と労働条件明示のルールについて、わかりやすいQ&A形式で解説したリーフレット『ビルメンテナンスの現場で知ったく無期転換ルールと労働条件の明示』（A4判8ページ）を800部作成した。

(2) 令和6年4月から化学物質規制が本格的に開始され、化学物質管理者の選任が義務付けられたことから、最低限の知識をまとめた冊子『ビルメンテナンス業のための化学物質管理』（A5判32ページ）を800部作成した。

5-2-3 経営研究セミナーの実施＜経営研究委員会＞

【令和6年度事業計画】

知識の普及や業界の経営改革を先取りした、会社経営に役立つセミナーを実施する。

特定技能人材雇用に関するセミナー・相談会を実施した。

○開催日：令和7年3月19日（水）

○テーマ：初めての特定技能人材雇用セミナー・相談会

○講 師：株式会社ワールディング 池邊 正一郎 氏

○参加数：8名

5-2-4 法改正及び関係資料の送付＜労務管理委員会＞

【令和6年度事業計画】

法改正及び労務管理業務に関連した資料を会員に送付し、周知する。

法改正などの労務管理業務に関連した情報を会員に周知した。

【3 育成の事業】

5-3-1 賃金・契約改定状況の周知＜経営研究委員会＞

【令和6年度事業計画】

都内における最低賃金の上昇、契約改定率等に関するリーフレットを適宜作成し、周知する。

昨年度に作成したため、今年度の作成は見送った。

5-3-2 業界概括調査の実施＜経営研究委員会＞

【令和6年度事業計画】

都内ビルメンテナンス会社の動向等調査を適宜行い、今後の協会事業の参考にする。

今年度は調査を実施しなかった。

【4 普及啓発と活用の事業】

5-4-1 各種広報の実施＜広報委員会＞

【令和6年度事業計画】

協会諸事業の周知を図るために、定期便の発送や記者発表等を実施する。

その他、非会員企業への入会促進事業を実施する。

定期便を年7回発送し、会員に対して情報の周知を行った。

【5 その他目的達成に必要な事業】

5-5-1 文化スポーツ親睦事業の実施＜厚生委員会＞

【令和6年度事業計画】

会員従業員の健全な心身の鍛錬に資し、相互の同好者により親睦を図るために、以下の事業を実施する。

(1) 野球大会	年1回
(2) ゴルフ大会	年1回
(3) ボウリング大会	年1回
(4) 東京都交響楽団演奏会招待	年4回
(5) 都立動物園等招待	年1回
(6) ランチクルーズ補助 新規	年1回
(7) 観劇観覧補助	適宜

文化・スポーツ事業を次のとおり実施した。

(1) 第98回野球大会

○開催日：(予選) 令和6年5月12日(日)、5月19日(日)

(決勝) 令和6年5月26日(日)

○会場：サンケイスポーツセンター(埼玉県三郷市)

○参加数：20チーム

(2) 第209回ゴルフ大会

○開催日：令和6年5月30日(木)

○会場：石坂ゴルフ倶楽部(埼玉県比企郡鳩山町)

○参加数：27名

(3) 第8回ボウリング大会

○開催日：令和6年11月15日(金)

○会場：サンスクエアボウル(北区)

○参加数：28名

(4) 東京都交響楽団演奏会特別招待

	第66回	第67回	第68回	第69回
開催日	令和6年 7月24日（水）	令和6年 9月4日（水）	令和6年 12月5日（木）	令和7年 3月20日（木）
会 場	東京文化会館	東京文化会館	東京文化会館	サントリーホール
招待数	10組20名	10組20名	10組20名	10組20名

(5) 都立動物園等招待

招待園	上野動物園	多摩動物公園	葛西臨海水族園
招待者数	200名	30名	60名

(6) ランチクルーズ補助

○開催日：令和6年10月26日（土）

○航 路：日の出ふ頭～東京湾～日の出ふ頭

○参加数：24名

(7) 観劇観覧補助

当業界に関連する観劇等がなかったことから、実施しなかった。

5-5-2 防災対策の実施＜財務委員会＞

【令和6年度事業計画】

首都直下型地震等による災害に備え、館内従事者や受講者のための防災用品や食料備蓄の充実を図る。

震災等に対処するため、館内の役職員・受講者等を対象に、水、食糧・毛布・非常用トイレ袋等を備蓄（70名（3日分））するとともに、賞味期限の近い備蓄食料等の入れ替えを行った。

なお、賞味期限が近い備蓄食料等については、会館防災訓練参加者等に配付した。

5-5-3 ビルメンテナンス会館管理運営に関する事業の実施＜財務委員会＞

【令和6年度事業計画】

(1) ビルメンテナンス会館貸室の管理運営

公益社団法人全国ビルメンテナンス協会、一般財団法人建築物管理訓練センター及び全国ビルメンテナンス政治連盟に賃貸する。

(2) ビルメンテナンス会館の会議室の利用の促進

広報誌等に会議室料金表を掲載し、利用の促進を図る。

(3) ビルメンテナンス会館の適正な保全・管理運営

次の点に留意し、適正な保全・管理運営に努める。

ア 会館管理連絡会（当協会・公益社団法人全国ビルメンテナンス協会・一般財団法人建築物管理訓練センターの事務レベル連絡会）の開催による情報の交換

イ 保守委託契約に基づく適正な管理

ウ 中期修繕計画に基づく修繕積立及び実施

エ 会館維持に必要なその他修繕等の実施

オ 来館者に対する案内板の表示及び会館の環境美化

(1) ビルメンテナンス会館貸室の管理運営

公益社団法人全国ビルメンテナンス協会、一般財団法人建築物管理訓練センター及び全国ビルメンテナンス政治連盟に継続して賃貸した。

(2) ビルメンテナンス会館の会議室の利用の促進

会館会議室の利用促進を図るために、会員や過去の利用者への営業活動のほか、『広報誌』に広告を掲載した。

会議室の年間利用率

年 度	地下1階	2階	3階	4階
6年度	64.8%	78.0%	78.7%	47.4%
5年度	55.3%	73.0%	68.6%	45.7%
差	9.5ポイント増	5.0ポイント増	10.1ポイント増	1.7ポイント増

※利用率の算出方法（日曜・祝日・会館休業日を除外した年間の実利用日数）

(3) ビルメンテナンス会館の適正な保全・管理運営

テナントと会館管理に関する情報交換を行うと共に、管理委託契約に基づく適正な会館維持管理に必要な修繕及び積立、また来館者に対する案内板設置等を次のとおり実施した。

ア 中期修繕計画に基づく修繕

各種更新工事（エレベーター、全館換気ダンパー点検調査）

イ その他の修繕、補修等

地下1階研修室防水対策、その他小口修繕工事

ウ ビルメンテナンス会館の案内板の設置

JR及び東京メトロ 西日暮里駅 計2カ所

5-5-4 広聴活動等の実施＜広報委員会＞

【令和6年度事業計画】

会員の声を広聴するため、必要に応じて座談会やアンケート調査等を実施する。

令和6年7月18日、19日に開催したビルメンテナンスフェアTOKYO2024の来場者アンケートを実施し、広報誌『ネットワーク東京10・11月号』にアンケート結果を掲載した。

5-5-5 新年賀詞交歓会の開催＜総務委員会＞

【令和6年度事業計画】

会員相互の新年を祝う会として新年賀詞交歓会を実施する。

会員の交流や親睦を図ることを目的に新年賀詞交歓会を実施した。

○開催日：令和7年1月9日（木）

○会 場：ハイアットリージェンシー東京

○参加数：367名

5-5-6 表彰事業の実施＜総務委員会＞

【令和6年度事業計画】

次の表彰を実施する。

(1) 協会の主催する表彰

ア 優良従業員表彰

優秀な従業員を、会員から1社5名以内で推薦を受け、表彰する。

イ 永年勤続者表彰

協会の役員及び委員を誠実に永年勤続した功労者に対し、規則に基づき表彰する。

ウ 慶賀行事としてのお祝い品

還暦を迎えた会員代表者（1名）等に記念品を贈呈し、慶賀する。

(2) 叙勲・褒章・表彰等に関する推薦

叙勲・褒章及び東京都功労者表彰等について、受章候補者及び被表彰候補者を推薦する。

(1) 協会の主催する表彰

ア 優良従業員表彰

会員から優秀な従業員（1社5名の範囲）の推薦を受け、表彰式を実施した。

○名 称：第58回優良従業員表彰式

○開催日：令和6年6月18日（火）

○会 場：東京国際フォーラム ホールC

○被表彰者数：756名（179社）

イ 永年勤続者表彰

役員及び委員を誠実に永年勤続した功労者の表彰を行った。（被表彰者10名）

ウ 慶賀行事としてのお祝い品

還暦を迎えた会員代表者に記念品を贈呈した。（対象者4名）

(2) 国・都・他団体の各表彰への推薦

協会等推薦により次の方が表彰を受けた。

（敬称略）

表彰名	氏 名
東京都功労者表彰	野口 博行
東京都知事感謝状（認定職業訓練功労）	金城 雅仁
東京都知事感謝状（認定職業訓練功労）	田中 務
東京都産業労働局長感謝状（認定職業訓練功労）	塩澤 靖浩
東京都産業労働局長感謝状（認定職業訓練功労）	田崎 光
（公財）日本建築衛生管理教育センター会長表彰	大中 武弘
（公財）日本建築衛生管理教育センター会長表彰	波多ゆかり

5-5-7 役員・委員の集い＜総務委員会＞

【令和6年度事業計画】

今後の協会運営を円滑に進めるために、役員及び委員を対象として懇親を図るイベントを開催する。
今年度は改選年に当たらないため計画しない。

隔年

今年度は計画年度ではなかった。

5-5-8 福利厚生事業の実施＜総務委員会＞

【令和6年度事業計画】

全国協会が取扱う賠償責任保険（一般財団法人全国中小企業共済財団の生命共済制度、特定退職金共済制度、ビルメンテナンス賠償共済保険、AIUの災害補償制度及び賠償責任補償制度）に加入できる制度を整備し、会員の福利厚生に資する。

団体扱い保険等への加入状況は次のとおりである。

保険名	加入状況
ビルメンテナンス賠償責任保険等	62件

5-5-9 名簿等の作成＜総務委員会＞

【令和6年度事業計画】

会員の交流と利便性の向上に資するよう会員名簿を作成する。

会社名、所在地等を掲載した『会員名簿』を作成し、会員等に配付した。

5-5-10 役員立候補者の資格等審査に関する事項の実施＜役員立候補者資格等審査委員会＞

【令和6年度事業計画】

役員立候補者の資格等の審査に関する事務を適正に実施する。

令和7・8年度役員立候補者の資格等に係る準備を実施した。

5-5-11 協会周年事業

【令和6年度事業計画】

令和4年度に協会創立60周年事業を完了したため、今年度は計画しない。

今年度は計画年度ではなかった。

Ⅲ 本会の目的を達成するために必要な会議の開催

本会の目的を達成するために必要な会議を次のとおり実施した。

1 社員総会・理事会

(1) 社員総会

第14回定時総会 開催日：令和6年6月4日（火）、於：ビルメンテナンス会館
以下の議案が提案され、原案通り承認された。
第1号議案 令和5年度 事業報告承認の件
第2号議案 令和5年度 決算承認の件
第3号議案 令和6・7年度 役員立候補者資格等審査委員会委員選任の件

(2) 理事会

年間合計6回開催した。主な審議内容は次のとおりである。

回 数	開 催 日	審 議 内 容
第135回	令和6年5月8日（水）	・ 令和5年度 事業報告について ・ 令和5年度 決算について ・ 令和6・7年度 役員立候補者資格等審査委員会委員選任の総会付議について ・ 永年勤続者表彰候補者について ・ 委員会委員の追加選任について 原案通り承認
第136回	令和6年7月2日（火）	・ 理事職務の継続について ・ 継続入会の承認について ・ 令和7年度 東京都予算要望 ビルメンテナンス業関係施策について ・ 委員会委員の追加選任について 原案通り承認
第137回	令和6年9月3日（火）	・ 入会の承認について 原案通り承認
第138回	令和6年11月5日（火）	・ 入会の承認について ・ 令和7年度 予算編成方針について ・ 委員会委員の追加選任について 原案通り承認
第139回	令和7年1月9日（木）	・ 入会の承認について 原案通り承認
第140回	令和7年3月4日（火）	・ 入会の承認について ・ 令和7年度 事業計画について ・ 令和7年度 予算について ・ 令和7年度 資金調達及び設備投資の見込みについて ・ 第15回定時総会の招集について ・ 諸規定の一部改正について 原案通り承認

2 三役会・委員会等

会 議 名	開催回数	開 催 日
1 三役会	11回	4/ 2、5/ 8、6/ 4、7/ 2、9/ 3、10/ 1、11/ 5、12/ 3、1/ 9、2/ 4、3/ 4
2 総務委員会	9回	4/24、5/29、6/25、8/20、10/21、11/19、12/16、1/20、2/18
3 財務委員会	3回	4/24、10/25、1/30
4 労務管理委員会	2回	8/ 6、12/11
（1）労働条件小委員会	8回	4/11、6/ 7、9/ 6、10/ 3、11/ 7、1/17、2/ 7、3/ 7
（2）労災収支改善小委員会	9回	5/29、6/26、8/27、9/26、10/28、11/27、1/27、2/26、3/14
5 厚生委員会	2回	7/11、12/10
6 経営研究委員会	1回	12/ 9
7 広報委員会	5回	4/17、7/10、10/10、11/14、12/10
8 建築物衛生管理委員会	1回	12/12
（1）教育研修小委員会	0回	
（2）調査研究小委員会	7回	4/10、5/16、6/14、8/ 5、9/19、10/22、3/19
（3）貯水槽管理専門委員会	2回	4/ 5、3/26
9 警備防災委員会	1回	12/16
（1）調査研究小委員会	2回	8/29、11/18
（2）研修企画小委員会	1回	5/17
（3）教育研修小委員会	2回	6/11、10/25
10 建築物施設保全委員会	3回	5/27、8/ 2、12/ 9
（1）技術専門委員会	8回	4/16、5/22、7/25、9/13、10/30、12/17、1/21、2/19
（2）品質向上専門委員会	10回	4/ 9、6/ 6、7/23、9/11、10/18、11/20、12/24、1/16、2/12、3/12
（3）教育研修専門委員会	4回	5/20、8/26、10/24、11/29
11 障がい者等自立支援委員会	2回	7/23、12/12
（1）巡回指導小委員会	1回	6/28
12 役員立候補者資格等審査委員会	1回	1/24
13 倫理委員会	0回	
14 ビルメンテナンスフェア 実行委員会	4回	4/12、6/24、8/30、10/ 1
15 監査	2回	4/30、10/28
16 東京地区選出全協代議員会議	1回	7/12
合 計	102回	

（参考）東京地区本部に係る事業等の実績（令和6年度）

1 他地区本部との合同研修会の開催

東京地区本部と関東甲信越地区本部は合同研修会を開催し、全国協会および各都県協会から、テーマについてまとめた資料に基づき現状等が報告され、問題や課題について意見交換を実施した。

○開催日：令和6年11月26日（火）

○会 場：新潟県南魚沼郡湯沢町

○参加数：17名（東京地区本部8名、関東甲信越地区本部8名、全国協会本部1名）

○テーマ：「特定技能外国人材の今後の展望」「労働安全と災害防止」「公共調達への取組み」